

2009年8月6日

## バンテック、2010年3月期 第1四半期決算を発表

- 四半期純損失は1億2500万円。赤字幅は前四半期(2009年1-3月期)より大幅に改善-

株式会社バンテック(本社:横浜市、社長:山田 敏晴)は6日、2010年3月期第1四半期(4-6月期)の決算を発表した。

2010年3月期の第1四半期決算のポイントは以下の3点。

- (1) 概ね期初業績予想(5月発表)通りに推移
- (2) 前四半期(2009年1-3月)を底として、一部に回復の動き
- (3) 上期及び通期の業績予想に修正はなし

### <当第1四半期の決算> 期初の予想通りに推移

当第1四半期は、昨年9月以降の世界的な経済情勢低迷の影響を受け、主要顧客の自動車生産・輸出船積み台数の減少、航空貨物の輸送量の減少などの要因により、売上高は239億5500万円(前年同期比39.9%減)と大幅な減収、利益面でも営業損失3億6200万円(前年同期は13億2500万円の黒字)、経常損失2億8900万円(同14億100万円の黒字)、四半期純損失1億2500万円(同8億600万円の黒字)と赤字決算となった。赤字決算となったものの、ほぼ期初の予想通りに推移した。

### <前四半期(2009年1-3月期)との比較> 一部回復の動きに加え、合理化等による赤字幅の大幅な縮小

一方、前四半期(2009年1-3月期)との比較では、主要顧客における生産調整の緩和による売上高の若干の増加に加え、固定費の削減やその他合理化等によって業績は改善しており、営業損益、経常損益、四半期純損益の赤字幅は前四半期と比べ大幅に縮小している。

・2010年3月期 第1四半期の連結決算概要

(単位:百万円)

| 連結決算       | 当四半期 実績            | 前年同期               | 前四半期               | 前年同期比                  | 前四半期比                  |
|------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------------------|------------------------|
|            | (2009年4-6月)<br>(A) | (2008年4-6月)<br>(B) | (2009年1-3月)<br>(C) | (2008年4-6月)<br>(A)-(B) | (2009年1-3月)<br>(A)-(C) |
| 売上高        | 23,955             | 39,843             | 23,978             | △15,887                | △23                    |
| 営業利益(損失)   | △362               | 1,325              | △1,003             | △1,688                 | +642                   |
| 経常利益(損失)   | △289               | 1,401              | △1,079             | △1,690                 | +790                   |
| 四半期純利益(損失) | △125               | 806                | △1,687             | △931                   | +1,562                 |

### <2010年3月期の連結業績予想> 業績予想の修正はなし

人員の削減などをはじめとした7月以降の固定費削減・合理化策の加速により、第2四半期(7-9月期)は黒字転換、第2四半期累計(4-9月期)でも黒字化するシナリオを描いており、連結の決算予想は、第2四半期累計(4-9月期)では売上高550億円(前年同期比31.8%減)、営業利益6億円(同79.4%減)、経常利益6億円(同81.1%減)、当期純利益2億円(同90.3%減)である。

また通期では、売上高1,200億円(前期比14.4%減)、営業利益40億円(同90.1%増)、経常利益40億円(同64.2%増)、当期純利益20億円(同451.1%増)と減収増益の予想であり、いずれも5月の発表時から変更はない。

以上